瑞穂中学校だより

【学校教育目標：ふるさとを愛し
心身ともにたくましく 主体的に学ぶ生徒の育成】

令和6年11月12日（火） NO. 19 文責：校長 柏原 哲郎
HP アドレス https://www.unzen.ed.jp/mizuhochu

感動をありがとう

去る10／30（水）に開催された合唱コンクールは、まさに感動溢れる合唱コンクールとなりました。口癖のように話す「行事はみなさん（生徒）を鍛え、成長させるためにある。」を全校生徒が体現した素晴らしい合唱コンクールでした。結果は**1、2年生 銀賞、3年生 金賞、ベスト指揮者賞 3年 峯 貴雄仁さん**となりました。本年度も審査及び講評を太田 恭子先生にお願いしました。その講評（概略）は下記の通りです。

〇1年生については「声も安定し、初々しさ、前向きさが感じられる。最後の音の伸びをこれからの課題にしてください。」

〇2年生については「少ない人数で頑張っている。声が柔らかくてきれい。去年より声が育っている。来年が楽しみです。」

〇3年生については「とてもステキ。難しい歌を良く歌いこなした。心がこもっていて感動した。素敵な歌声、ありがとう。」

そして、最後に「合唱はみんなが1つになれる。それが歌声となってみんなの気持ちが出て来る。」という言葉をいただきました。励みになる講評、本当にありがとうございました。

合唱の当事者である生徒たち、特に3年生は感極まって涙を流しているものもいました。いろんな思いが込み上げてきたのでしょう。保護者の中にも涙腺が緩んだ方もおられると思います。多くの人が涙するこの事実だけでもいかに感動ある合唱コンクールだったかが伝わります。3年生は文句なしの金賞ですが、個人的には2年生もあの少ない人数であれだけの合唱でしたので限りなく金賞に近い銀賞ではないかと思いました。1年生は先輩の合唱を見て、聴いてこれからの成長につなげてくれることでしょう。**2、3年生は良き先輩の姿を見せてくれました。**感謝です。

せっかくですので、生徒感想をほんの少し紹介します。

〇2年生の歌声は女子の高い歌声と男子の優しい歌声が合わさってとてもきれいな歌だと思いました。

〇2年生は少ない人数ながらもしっかり声が出ていて、ピアノや指揮者、歌う人がそろっていたのが良かったです。来年はもっと良くなると考えるとすごいなと思いました。

〇3年生の合唱は迫力があり、鳥肌が立ってしまいました。とてもすごかったです。

〇3年生はさすがリーダーという感じで、「歌いきる」という気持ちが伝わってきた。

〇1年生は初めてなのに自信をもって歌えていたのですごかったです。

〇1年生が歌っていた「君をのせて」は、1年の時に僕たちも歌ったけど、僕たちよりもうまかったかなと思いました。

除草作業、ありがとうございました

11/3(日)に育友会と生徒たちによる運動場の除草作業がありました。
当日は、多くの保護者と生徒が参加し、運動場がきれいになりました。剪定作業や伐採済みの木々の片付けもしていただきとても助かりました。
今回の除草作業は、保護者同士の交流や保護者と生徒との交流を深める良い機会にもなりました。終わった後は、みんなの気持ちもさわやかな青空と同じようにスカッとしたことだと思います。本当にありがとうございました。そして、お疲れさまでした。

瑞穂町文化祭（芸能祭）

11/3(日)の午後からは瑞穂町文化祭(芸能祭)がありました。本校からは吹奏楽部の演奏と3年生の有志による合唱を披露しました。吹奏楽部は1年生5名による演奏で、技術的には未熟なところもありますが、この日のために一生懸命に練習してきました。たくさんの人の前での演奏でとても緊張したと思いますが、これからの良い経験になったことだと思います。また、3年生の有志は合唱コンクールの「手紙～拝啓十五の君へ～(ピアノ:樋口　心雅さん・指揮:橋口　葵羽さん)」「正解(ピアノ:前田　侑來さん・指揮:峯　貴雄仁さん)」を再現しました。歌い手が少ないながら一生懸命に歌声を響かせてくれました。会場の方々も3年生の合唱する姿を見て、本校の合唱コンクールの雰囲気を多少なりとも感じてもらえたのではないかと思います。地域の方々にも喜んでいただいたものと思います。

快挙、全国優勝

AC 野球クラブに所属する3年 吉弘 隼人さんが県選抜選手の一員として静岡県伊豆市で開催された軟式野球の第22回全国中学都道府県対抗大会に出場しました。何とその**全国大会で見事「優勝」**を飾りました。素晴らしいことです。
吉弘さんは、全試合5番打者で先発出場。初戦の東東京との試合では、3打数2安打で先制のホームインとサヨナラのきっかけをつくる先頭打者安打を放ちました。この経験は本人にとって勲章であり、財産でもあると思います。前号では「経験を糧にして」というタイトルで紹介しましたが、大きな糧になるものだと確信します。これからの活躍にも期待したいと思います。本当におめでとうございました。

今朝、久しぶりに横田医院のかどに立ち、立哨指導を行いました。すると、ある生徒が遠くから私の姿を見つけ、「おはようございます。」と声をかけてくれました。そして、そばに来ると「寒いですね。」と言葉を添えてくれました。とても嬉しい朝のスタートでした。言葉（あいさつ）の力を感じた瞬間でもありました。